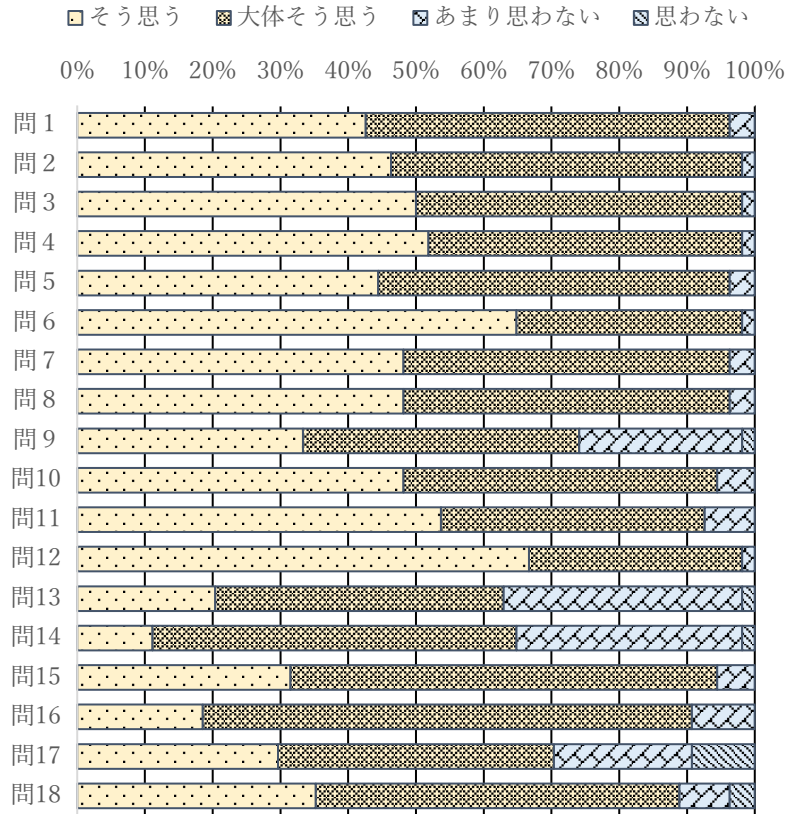


令和7年度 学校の自己評価及びアンケートの結果（概要）についてのお知らせ

早春の候、保護者の皆様には、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。さて、御協力いただきました保護者・児童対象アンケート調査及び教職員の自己評価についての結果がまとまりましたので、以下のとおり概要をお知らせいたします。

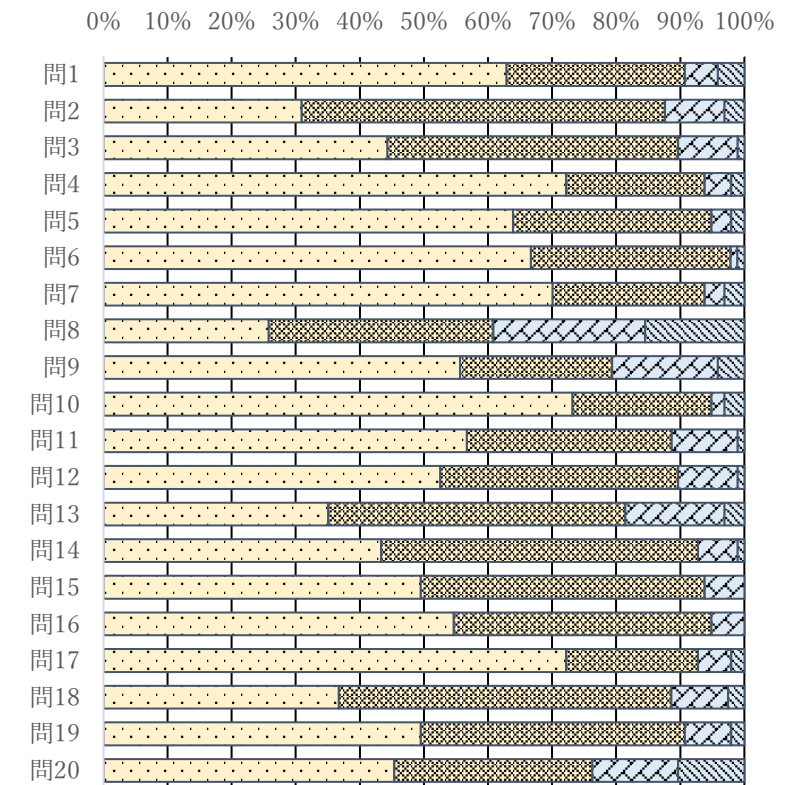
1 保護者アンケートの結果

問 1	学校だより、学年だより、保健だより、保護者宛文書などで学校の情報がわかりやすく発信されている。
問 2	一人一人の子供を大切にされた学級経営や教育活動が行われている。
問 3	わかりやすい授業を展開し、学力向上に努めている。
問 4	教職員は、子供の安心・安全な学校づくりに努めている。
問 5	教職員は、いじめの未然防止、いじめの再発防止などいじめのない学校づくりに向け努力している。
問 6	教職員は、皆さんの相談や連絡したことに対して親身に対応している。
問 7	教職員は、子供のまちがった行動等をきちんと指導している。
問 8	教職員は、命を大切にする心や思いやりの気持ちを育てる教育を行っている。
問 9	教職員は、子供が読書に親むような指導をしている。
問 10	教職員は、体力づくりや給食指導など健康に配慮した指導をしている。
問 11	学校行事に児童が積極的に関わっている。
問 12	保護者が授業参観や行事に参加する機会をよく設けている。
問 13	本校の子供は、あいさつがよくできている。
問 14	本校の子供は、よい言葉づかいが身に付いている。
問 15	本校の子供は、社会生活のルールを守って生活している。
問 16	本校の子供は、いじめられたり、孤立したりせず、困っている子を助けられるようになってきている。
問 17	お子様は、学年相応(学年×10分)の家庭学習の習慣が身に付いている。
問 18	本校は、地域・保護者の方による支援体制が充実している。



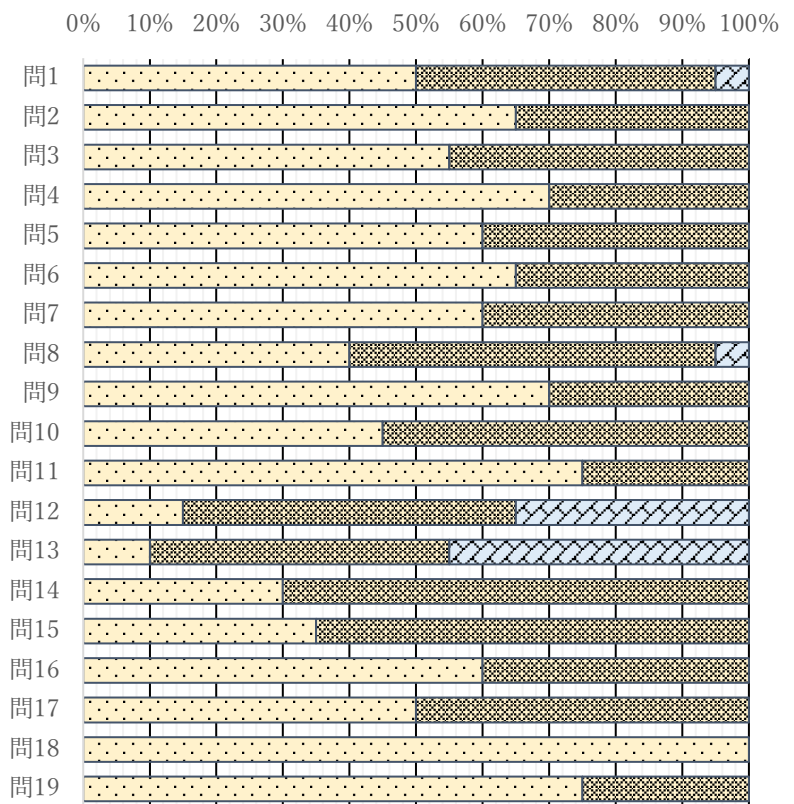
2 児童アンケートの結果

問 1	学校は、楽しい。
問 2	自分から進んで、勉強や宿題をしている。
問 3	学校の勉強(授業)はよくわかる。
問 4	先生方は、勉強を一生懸命に教えてくれる。
問 5	先生方は、みんなに、親切にしてくれる。
問 6	先生方は、よくないことをした人を注意している。
問 7	先生方は、いじめなどがおこらないよう気を付けている。
問 8	あなたは、読書をしている。
問 9	あなたは、運動している。
問 10	あなたは、運動会や校外学習などの行事が好き。
問 11	あなたは、忘れ物をしないよう気をつけている。
問 12	あなたは、自分からあいさつをしている。
問 13	あなたは、正しい言葉づかいをしている。
問 14	あなたは、進んでそうじをしている。
問 15	あなたは、きまりや約束を守っている。
問 16	あなたは、人に親切にしている。
問 17	あなたは、朝ごはんをきちんと食べている。
問 18	あなたは、早寝早起きをしている。
問 19	あなたは、自分のよいところを伸ばそうとしている。
問 20	あなたは、毎日、家庭学習をしている。



3 教職員アンケートの結果

問 1	本校は、便りや文書で、学校の情報をわかりやすく発信しようと努めている。
問 2	本校は、一人一人の子供を大切にされた学級経営や教育活動を行うよう努めている。
問 3	本校の教職員は、分かりやすい授業を展開し、学力向上に努めている。
問 4	本校の教職員は、子供の安心・安全な学校づくりに努めている。
問 5	本校の教職員は、子供の相談や家庭からの連絡に、親切に対応している。
問 6	本校の教職員は、子供のまちがった行動等をきちんと指導している。
問 7	本校の教職員は、命を大切にする心や思いやりの気持ちを育てるよう努めている。
問 8	本校は、子供が読書に親むよう努めている。
問 9	本校は、体力づくりや給食指導など、児童の健康に配慮している。
問 10	本校は、子供が主体的に参加できるよう、行事を工夫している。
問 11	本校は、授業参観や行事など、保護者が参加する機会を多く設けている。
問 12	本校の子供は、あいさつがよくできる。
問 13	本校の子供は、言葉づかいがよい。
問 14	本校の子供は、決まりやルールを守って生活している。
問 15	本校の子供は、思いやりがある。
問 16	本校は、こども園や中学校と連携している。
問 17	本校は保護者・地域と連携している。
問 18	あなたは、常に不祥事を起こさないように注意している。
問 19	あなたは、超過勤務時間の削減を心がけている。



【アンケート結果の全体的な傾向】

1 保護者アンケートの結果

- 今年度の学校評価アンケートは、昨年度に引き続き、QRコードからWeb上での回答またはアンケート用紙（希望者）の選択で行いました。回答のほとんどがWebでの回答で、加えて回答率が前回の52%から65%とアップしました。メールや連絡帳にて改めて周知したことで、多くの方に御協力をいただきました。今後も、より多くの御家庭に回答してもらえるようにしていくとともに、記名式にするなども検討していく予定です。
- 今回の回答では、18項目のうち15項目で「そう思う」「だいたいそう思う」の肯定的評価が80%を超えました。これは1回目の結果とほぼ変わりませんが、今回90%を超えた項目が13項目でした。本校の教育活動に保護者の皆様に御協力いただいたことに感謝するとともに、肯定的評価が低い項目については、今後の課題として謙虚に受け止め改善に努めていきます。
- 特に評価が高かった項目は、問5、6、7、8、10、11、12で、「いじめのない学校づくり」「教職員は、親身に対応している」「命を大切にする心や思いやりの気持ちを育てる教育」「体力づくりや給食指導など健康に配慮した指導」「学校行事に児童が積極的に関わっている」「子供の間違った行動を指導している」「保護者が授業参観や行事に参加する機会をよく設けている」でした。児童の安全・安心を第一に考えた日頃の指導を評価していただけたと考えます。これからも児童の心身の安全を最優先し、心に寄り添う指導を行っていきます。そして、話しやすい環境づくりと、学校での生活や困りごと等について話を聞く機会を設けていきます。学校でいつもと違ったお子様の様子が見られれば学校から御連絡します。御家庭でも、お子様と学校の様子について会話をする機会を多くもっていただき、心配な点がありましたら、遠慮なく御相談ください。
- 評価が低かった項目は、若干ポイントは上がっているものの前回同様、問9「読書への取り組み」問13「あいさつ」問14「言葉づかい」問17「家庭学習の習慣」でした。「読書への取り組み」は、学校司書による読書をしやすい環境づくり、児童が好きそうな新刊本の提供、「くりくりブック」や「更生保護女性会」の皆様による本の読み聞かせなど、本が好きになる活動を増やしています。「あいさつ」「言葉づかい」は、校内のあいさつ運動や対外行事を通して意識化は図れましたが、習慣化するまでには至っていないと考えられます。今後も生活指導やあいさつ運動に力を入れていきます。最後に「家庭学習の習慣」についてです。御家庭でも復習できるようにわかりやすい授業やノートづくり、プリント、ノースクリーンデーなどを設けていますが定着はもう一歩というところです。これらの項目は、学校だけではなかなか定着はしませんので引き続き御家庭でも御協力をお願いします。
- 保護者の自由記述欄では、8件の御意見をいただきました。教職員に対する高評価も多く、教職員のやりがいにつながっています。御意見については、今後の学校運営の参考とさせていただきます（自由記述欄に全文記述）。いただいた御意見の中には、教育課程上（学校の授業確保や安全面など）や予算、管轄している機関や場所も含め、小学校だけでは実施が難しいこともあります。学校としては、PTA役員会や学校運営協議会、村の教育委員会をはじめ各機関に協力を要請して改善に努めていきたいと思いをします。
今年度は、学校運営協議会での御助言により、村教育委員会で10年ぶりの校庭の大規模樹木伐採を行っていただいています。樹木の環境も整備され風通しもよく子供たちも安全に過ごしています。PTA活動は児童減少に伴い、PTA役員数や行事の精選を行っているところです。その他にも交通安全推進隊による登下校の見守り、村の社会福祉協議会を核とした福祉教育、PTA役員を中心とした行事の補助や校内の環境整備など、本校の教育活動に対し、家庭や地域の皆様に深い御理解と多くの御支援をいただいていることに感謝申し上げます。子供たちにとって実り大きい学校生活となるよう取り組んでいきますので、引き続き御理解と御協力をお願いします。

2 児童アンケートの結果

- 20項目のうち17項目で、肯定的評価が80%を超えました。前回よりも肯定的評価が大きく上がった項目は、問18「早寝・早起き」と問2「自分から進んで勉強や宿題をしている」でした。特に「早寝・早起き」は前回64%から89%と大幅にアップしました。子供たちは、自分から進んで早寝・早起きや学習に取り組んでいるようです。自立の芽生えと感じています。次に問19「あなたは、自分のよいところを伸ばそうとしている」では、学校教育目標の中の目指す児童像にもある『ここに笑顔・わくわく感動・こつこつ努力』に向けて成功体験を増やし自信を付けたものと考えられます。今後も授業や行事など、学校生活を通して育てていきたいと考えます。
- 否定的な回答が他の質問項目と比べてやや多かったのは、問8「読書」、問9「運動」、問20「毎日、家庭学習」でした。読書については今回のアンケート結果も同様で、読書離れが進んでいると感じています。学校では、月・木曜日に朝読書の時間を設け、学級によっては「私のおすすめ本」などのコーナーをつくったりしていますが、なかなか定着していないのが現状です。子供たちにとって読書がより身近なものになるように学校や家庭で読書の習慣化を図っていきます。「本は心の栄養」と言われます。読書好きな子供だけでなく苦手な子供にも取り組ませたいです。読書は、学校での指導だけでは改善が難しいところもあります。おすすめ本を提示するなどして家庭での読書へのきっかけになればと思います。学校と家庭とで連携・協力しながら向上に努めたいと考えます。
- 児童の自由記述欄より、児童が給食の時間や休み時間を楽しみにしていることが分かります。宿題やルールのことなどについては、子供たちに話し合わせルールを決めさせるなど、発達段階に応じて自治的活動に発展するよう取り組んでいければと思います。次にトラブルに関することですが「いじめやケンカ」などがなくなるよう早期対応早期解決に努めていきます。何か気になることがありましたら学校まで連絡をお願いします。さらに、子供たちが楽しいと実感できる学校生活を目指していきます。

3 教職員アンケートの結果

- アンケート全体では、肯定的評価が上がっています。安全・安心な学校づくりや学力向上に努め、子供一人一人に真摯に向き合うことを大切にされた教育活動を展開するように努力していることが伺えます。毎年度、課題とされる「あいさつ」、「言葉づかい」については、指導を重ねているところですが、効果を実感するまでには至っていません。教職員を含め、周りの大人が言語環境を整えること、子供たちには挨拶や正しい言葉づかいが心地よく感じられる経験を多く重ねさせることなどを進めていきます。
- 昨年度に比べ、法令基準以上の超過勤務者が減りました。成績処理週間の特別日課や放課後の留守番電話の設置等、教職員の勤務時間について御理解いただき感謝申し上げます。教職員の働き方改革は、子供たちに向き合う時間の確保などとして子供たちに還元されます。教職員の心身の健康を維持し、質のよい教育を提供できるよう努力してまいります。

※たくさんの御意見をありがとうございます。いただいた御意見・御要望につきましては、よりよい教育活動に向けて吟味・検討を加え、改善の努力をしながら今後の教育実践に生かしていきたいと思いをします。最後になりましたが、アンケートへの御協力ありがとうございました。 ※この学校評価の結果は、令和8年2月18日までの提出分を取りまとめたものです。